



みしま

No. 202

令和5年11月発行

議会だより

9月定例会

- 9月定例会のあらまし P 2
- 一般質問～議員が町政をただす～ P 4
- 議会活動報告 P 8
- 議会の主な動き P 9

勝利を目指して、完全燃焼!!

市町村対抗福島県軟式野球大会
(小野町、9/17開催)



発行／大沼郡三島町議会

編集／議会広報編集委員会

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350
ホームページ <https://www.town.mishima.fukushima.jp>
☎0241-48-5588 E-mail: gikikai@town.mishima.fukushima.jp

9月定例会のあらまし

9月定例会は8～14日の7日間開催され、条例の一部を改正する条例1件、教育委員1名の任命同意、固定資産評価審査委員1名の選任同意、人権擁護委員の推薦1件を可決しました。

予算は令和5年度一般会計補正予算及び3つの特別会計補正予算は原案通り可決しました。

更に令和4年度の一般会計歳入歳出決算、7つの特別会計歳入歳出決算について全て認定しました。

【可決結果一覧と条例改正等の主な概要】

議案番号	議案名等	結果
45	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・超過勤務手当について、労働基準法に準拠し寒冷地手当を加える所要の改正	可決
46	令和5年度三島町一般会計補正予算	可決
47	令和5年度三島町簡易水道事業特別会計補正予算	可決
48	令和5年度三島町農業集落排水事業特別会計補正予算	可決
49	令和5年度三島町介護保険特別会計補正予算	可決
50	令和4年度三島町一般会計歳入歳出決算	認定
51	令和4年度三島町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	認定
52	令和4年度三島町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算	認定
53	令和4年度三島町路線バス事業特別会計歳入歳出決算	認定
54	令和4年度三島町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	認定
55	令和4年度三島町介護保険特別会計歳入歳出決算	認定
56	令和4年度三島町戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出決算	認定
57	令和4年度三島町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	認定
58	三島町教育委員会委員の任命同意を求めるについて（※1→3頁に関連記）	同意
59	三島町固定資産評価審査委員会委員の選任同意を求めるについて（※2→3頁に関連記）	同意
諮1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めるについて（※3→3頁に関連記）	可決

【令和4年度9月補正予算の額】

（単位：千円）

会計区分	補正前予算	補正額	補正後予算
一般会計	3,061,500	108,500	3,170,000
簡易水道事業特別会計	265,207	4,087	269,294
農集排特別会計	39,070	990	40,060
介護保険特別会計	449,144	36,383	485,527



【9月定例会の補正予算の主な内容】

■暮らし関係■

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業（住民税非課税世帯、250世帯×30千円）7,500千円
- 消防団宮下班ポンプ車車庫整備・消防団名入班旧積載車車庫撤去29,990千円
- 林道入間方不動沢線災害復旧工事4,999千円

■文化関係■

- 生活工芸館機械室漏水修繕2,153千円

■経済関係■

- 配送用ローリー購入△10,000千円

【教育委員の任命について】※1

●三島町教育委員会委員に任命された方●

氏名	地区	備考
半澤美由紀	名入	再任（4期目）

※ 教育委員会委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者（満25歳以上の者）で、人格が高潔で、教育や学術、文化に関して識見を有する者のうちから、町長が議会の同意を得て任命します。

【固定資産評価審査委員の選任について】※2

●三島町固定資産評価審査委員会委員に選任された方●

氏名	地区	備考
片山一雄	桧原	新任

※ 三島町の固定資産評価審査委員会の委員の定数は3名で、委員は、町の住民税の納税義務がある者又は固定資産の評価について学識経験を有する者のうちから、議会の同意を得て町長が選任します。委員会は固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服等の審査を行います。

【人権擁護委員の推薦について】※3

●人権擁護委員に推薦された方●

氏名	地区	備考
渡部繁信	大石田	新任

※ 人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済したり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったりしています。

市町村長が人権擁護委員にふさわしい地域の候補者を選び、議会の意見を聞いた上で法務局へ推薦します。任期は3年です。

一般質問

～議員が町政をたずね～

9月定例会では3人の議員が一般質問を行い、町政全般について活発な議論を交わしました。(5頁～7頁に掲載)

一般質問議員		質問事項	頁
1	6番 二瓶 俊浩	①議会決議及び決議事項について	5
2	3番 五十嵐 健二	①今後の三島町防災計画のあり方について	6
3	1番 矢澤 昇	①町営グラウンドの新設(建設)について	7

※一般質問とは…議員が町の将来に対する方針や、執行機関の政治姿勢を明らかにし疑問点等を質します。また、議員自ら政策の提言を行います。三島町議会は1人60分の持ち時間の間に質問答弁を行います。



今後の三島町防災計画のあり方について



五十嵐健二 議員

問 昨今、災害規模が非常に大きくなっている中、地域防災の要である共助体制はその重要性が年々高まっている。共助体制の大きな核である消防団員の減少は、人口減少や高齢など様々な原因により歯止めがかかっていない。そのため少数の消防団員でも効率的に災害に対応可能な地域防災体制を検討すべき時期にきていると思うが、町の考えを伺う。

答 町長 消防団については、組織全体の見直しが必要と考え、消防団と協議をしながら進める。

災害に対応するためには、自助・共助・公助がきちんと機能することが重要であり、地域防災の中核である消防団の充実強化を図ることが地域防災体制の強化につながるものと考えられる。しかし、団員が減少し地域防災体制が危惧される現状、人員確保や不足する人員をどのように補っていくかが大きな課題である。そのため地区を中心とした自主防災組織を形成し、共助を高め、消防団が肝要であり、町防災計画の見直しとともに組織化を進め、訓練等につなげていきたいと考えている。

再質問 条例で制定している消防団員の数は188名。実際の団員数は

95名であり、約半数近い人数しか存在していない。機能別消防団があり、その数は63名。しかし機能別消防団も高齢化率が非常に高い。消防団員が少なければ大きな災害が起きたときの対応が難しい。非常時の備蓄品について町職員全員が把握しているのか。

答 総務課長 総務課が所管し、担当のみ把握している現状で、職員全員には周知していない。

問 今年の台風6号発生時に、アウターバンドにより大きな被害を受けた地区もあり、いつ、どこで大きな被害が起こるか分からない。備蓄品がどのような状況になっているのか誰に聞いてもわからないのか。

ようにしておくべきではないのか。

答 総務課長 災害発生時には対策本部を設置し、職員は各係に分かれ責務を果たす。備蓄品を担当する係、移送する係もいるため確認し把握に努める。

問 アプリを通して情報共有は。

答 総務課長 行政の中のDXの一環として進めていきたい。

問 要支援者について把握しているのか。

答 総務課長 要支援者は町民課が名簿を作成し、随時見直し等を行っている。

問 要支援者名簿は地区の区長、消防団に配られているのか。

答 総務課長 個人情報との関係で配っていない。

災害が発生した場合、間に合うのか。

問 町民課長 要支援者名簿は民生委員の協力をもと作成している。そのため民生委員は名簿を持っていて協力を得ながら対応したい。

問 災害が発生した場合、民生委員が要支援者名を消防団員などに連絡するのか。

答 町民課長 あくまでも災害対策本部の指示の下、民生委員に連絡し、安否の確認すると同時に区長・消防団に連絡を行う。

問 要支援者の避難には地区の人たちの協力が非常に大切だと思う。地区のことは地区の人たちが詳しい。そういう意味でも自主防災組織は非常に重要になってくると思うが、今後の進め方は。

総務課長 区長を中心とした組織を通して進めていきたい。

問 大きな災害が起きたことのない三島町で、組織を作ることの必要性をどのように説明するのか。また地区住民の自助・共助が非常に大切な防災対策になってくるが、その進め方は。

答 総務課長 自主防災組織の必要性を十分に理解していただくことが大切。地区における避難訓練のなものと組み合わせ、組織としてきちんと機能させなければならぬと考えている。

意見 実際に災害が発生した場合に、スムーズに人が動けるようなものであってほしい。

町営グラウンドの新設（建設）について



矢澤 昇 議員

利用できなくなること
が決定した。

そのため、町民運動
会やグラウンドゴルフ
等は、三島中学校また
は生涯学習センターカ
タクリの校庭を利用す
る。またナイター設備
が必要な野球等は隣町
の運動場を借用するこ
とを想定している。

問 県立宮下病院の建
て替え場所が現在
の町営グラウンドに決
定し、完成は令和9年
度以降である。その間
グラウンドは利用でき
なくなる。今後、町民
運動会、野球、グライ
ンドゴルフ等はどこを
使用するのか。町の考
えを伺う。

また、新たな町営グ
ラウンド整備について
の話し合いはどこまで
進んでいるのか伺う。

答 町長 令和5年2
月に県病院局及び
県立宮下病院の建て替
え基本計画が示され、
協議の結果、町民運動
場は令和6年4月から

答 生涯学習課長 今
年度は利用団体へ

のヒアリングや町民へ
のアンケート調査、検
討委員会の意見を踏ま
え、施設の整備計画を
立てていきたい。具体
的な整備については次
年度以降の財政状況を
見ながらできる限り早
い段階で整備を進めて
いきたいと考えている。

町営グラウンド整備
の基礎調査業務の委託
業者が決定したので、
今後は関係者による検
討委員会の設置、利用
団体へのヒアリング、
町民へのアンケート調
査等を行う予定である。

再質問

問 新しい町営グラウ
ンドは令和9年度
以降の造成整備工事と
なっているが、もっと
早くできないのか。

答 生涯学習課長 毎
年整備はしている
が、次年度以降につい
ては、整備予算を確保
した上で、しっかり整

備していきたい。

問 新しい町営グラウ
ンドについての情
報を町民の方に迅速か
つ丁寧に説明してほし
い。

答 生涯学習課長 令
和6年4月から利
用できなくなることや
代替地を速やかに周知
していく。また、新た
な整備の内容等がまと
まりしだい町民へ説明
したい。



町営グラウンドを利用しての野球の練習

議会活動報告

福島県町村議会議長会 正副議長研修会に参加しました

8月22日、福島市のホテル福島グリーンパレスにおいて、福島県町村議会議長会主催の正副議長研修会が開催され、当議会から正副議長が出席しました。

この研修会には県内46町村の正副議長が出席しました。

講演会では、日本経済新聞社編集委員 谷 隆徳氏から「デジタル時代の地方議会の役割」と題し、「今後のデジタル化における地方議会の改革」や「なり手不足など」を解説いただきました。

また、テレビやラジオなどの数多くの番組に出演されている、政治評論家 龍崎 孝氏から「日本の政治・経済の展望」と題し、国会を始めとする様々な政治事情について、ユーモアを交えた講演をしていただきました。

この講演会を参考に今後の町政に活かせればと思います。



福島県町村議会議長会 古川文雄会長挨拶



日本経済新聞社編集委員 谷 隆徳氏講演



政治評論家 龍崎 孝氏講演

議 会 の 主 な 動 き

▶ 2023年8月 ◀

- 2日(水) 第4回議会臨時会
議会運営委員会
- 3日(木) 奥会津五町村議会議長連絡協議会行政視察（只見町）
- 6日(日) 早戸温泉つるの湯入湯利用者100万人達成記念セレモニー
福島県総合スポーツ大会地域スポーツ大会会津地域大会（会津美里町）
- 7日(月) 令和4年度決算審査（～10日）
- 9日(水) 全会津商工観光推進大会
- 10日(木) 県立宮下病院後援会役員会
- 13日(日) 二十歳を祝う会
- 14日(月) 地区対抗ソフトボール大会
- 22日(火) 福島県町村議会議長会正副議長研修会（～23日 福島市）
- 23日(水) 三島町老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会
只見・金山・昭和・三島県道改修促進期成同盟会総会（只見町）
内堀雅雄知事を励ます会（福島市）
- 24日(木) 県立宮下病院後援会総会
- 25日(金) 議会全員協議会
- 28日(月) 国道400号杉峠改良促進期成同盟会総会
県道柳津昭和線・滝谷松原線整備促進期成同盟会総会
- 29日(火) 議会運営委員会
- 30日(水) 一級河川只見川河川整備促進期成同盟会総会（只見町）

▶ 2023年9月 ◀

- 5日(火) 広域市町村圏整備組合議会臨時会
東京電力処理水海洋放出に伴う説明のため来庁
- 6日(水) 三島町敬老会
交通安全協会三島分会総会
- 7日(木) 市町村対抗福島県軟式野球大会壮行会
- 8日(金) 第3回議会定例会（～14日）
- 15日(金) 「星空教室」（渡部潤一先生講演会）
- 17日(日) 市町村対抗福島県軟式野球大会（小野町）
- 26日(火) 奥会津五町村議会議長連絡協議会行政視察（～28日 青森県他）
- 30日(土) 三島保育所運動会

▶ 2023年10月 ◀

- 6日(金) 議会全員協議会
- 14日(土) 会津の編み組工芸品展表彰式
- 17日(火) 広域市町村圏整備組合議会定例会（～27日）
- 18日(水) 議会広報編集委員会
- 22日(日) 三島町消防団秋季検閲式
- 23日(月) 福島県町村議会議長会議員研修（郡山市）
- 25日(水) 両沼地方町村議会議長会決議事項県要望（福島市）
- 28日(土) 三島中学校桐陽祭
- 31日(火) 広域市町村圏整備組合議会行政視察（～11/2 新潟県他）



令和5年度小・中学生による

三島町次世代の 議会実施します

次代を担う
子ども達の声を
聞きに来てください

提案・
解決策を
考える

町長や
教育長に
質問

地域の
課題を
見つける

日時
11月29日(水)
午後2時15分～4時10分

場所
三島町議会議場

議会傍聴においでください

12月議会は12月上旬に開催予定です。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入場を制限または禁止することもありますので、予めご了承ください。

編集後記

8月15日の福島民報の紙面に、『美坂高原上空に走る光』と題し、同月13日のペルセウス座流星群の流れ星の写真と記事が掲載された。その写真は、今までこの三島町に住んでいながら、一度も観たことがなかった写真だった。とても素敵に思ったのと同時に、まだまだ知らない三島があるんだと。

記事にもあるように、当町は今世界規模の「星空保護区」への登録に取り組んでいる。国内では、神津島や西表石垣公園など4か所が登録されていて、当町が登録されると東北地方では初の認定となる。

去る9月16日に美坂高原に於いて『スターウォッチングツアー』を開催した。今年も天文学者の渡部潤一先生をお招きし、多くの来場者と共に美坂の星を満喫した。私達は、小さなイベントを企画・開催することぐらいしかできないが、それがやがて、三島の誇りになる事を心から願っている。
(菅家三吉)

- 議会広報編集委員会
- 編集委員長 二瓶 俊 浩
 - 編集副委員長 矢澤 健 昇
 - 編集委員 五十嵐 健 二
 - 菅 家 三 吉
 - 大 竹 克 昌